



[右ページ写真]円卓と、その上部に円形のペンダント照明が設置されたダンシング空間。さらに天井もなだらかな曲線となっており、氣の流れがとても良く、家族団欒の場に適した空間デザインといえます。**[写真1]**ドアを開けるとすぐ目に飛び込んでくる曲線の壁。角がない分、部屋の見渡せる範囲が増え、圧迫感を緩和するという機能面も考慮されたデザインです。**[写真2]**壁を曲線にすることで、壁紙の黄色の濃淡が緩やかに変化し、空間全体が柔らかい印象となっている廊下。**[写真3]**大きな円形の下がり天井がある病院の待合スペース。その形と間接照明の光が視線を集めることで氣が発生し、空間が活性化されます。

[写真4]完全な曲線が難しい外壁も、多角形にすることで包み込まれているような感覚になり、安心感を感じる空間となります。

[写真5・6]外観デザインに曲線を用いる場合、一番イメージに残りやすい玄関周辺に取り込むと良いでしょう。柱や玄関ポーチなどに曲線を取り入れるだけで、印象をガラッと変えることができます。



Feng-Shui Gallery

special edition vol.62

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『曲線のデザインがある内装 vol.3』



曲線を用いたデザインの空間は氣の流れを良くし
心理的・視覚的にさまざまな影響を与えてくれます
家具や小物もトータルでコーディネートすると良いでしょう

風水の良い空間とは、氣の流れの良い空間と言い換えることができます。

良い氣が流れている空間は、そこにいる人に居心地の良さや、寛ぎ、安心感など
身体的・心理的にさまざまな良い影響を与えます。